

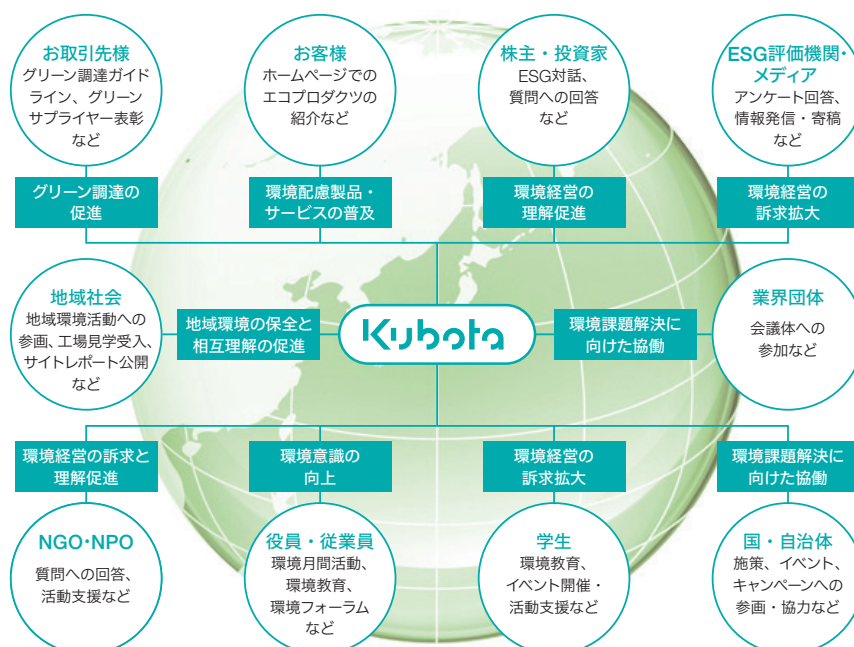
環境コミュニケーション

クボタグループでは、1999年度に初めて環境報告書を発行して以来、継続して環境情報を開示しています。事業のグローバル化にともない、環境情報開示においてもグローバルな取り組みをご理解いただけるよう、開示内容の充実を図ってきました。今後もステークホルダーとの対話を継続し、さらなる開示内容の拡充に向けて、環境省の環境報告ガイドライン、GRIスタンダード、TCFD提言などを活用し、国際的な規格に沿った情報開示につとめていきます。

事業所においては、地域の環境保全活動への参画、環境教育、自然環境の保護などの地域社会との共生に向けた環境コミュニケーション活動を通じて、地域の方々や従業員家族などの環境保全活動に対する理解促進を図っています。

環境コミュニケーション活動

クボタグループは、環境経営をグローバルで実践するにあたり、様々なステークホルダーとの対話などを通じ、相互理解を深めています。また、得られたご意見や知見などをふまえ、社会の期待や課題に向き合い、今後の環境経営の改善に活かしています。



環境に関する業界団体・行政との連携

クボタは、環境保全への取り組みにおいて、自社グループ内での活動に加えて、国・地方自治体や業界団体など、多様なセクターと連携して、取り組みを進めていくことが重要であると考えています。行政などが主体となって推進する事業やキャンペーンへの参画、および各種団体とのパートナーシップを通じて相乗効果を生み出し、より効果的な環境保全活動を展開することをめざしています。

国の制度・実証事業・キャンペーンへの参画

クボタは、2010年5月に環境大臣より「エコ・ファースト企業」に認定され、同年から「エコ・ファースト推進協議会」に所属しています。同協議会を通じて、環境省への提案や意見交換、エコ・ファースト企業の環境保全活動の促進と企業間の連携強化、国民への環境意識啓発活動に取り組んでいます。また、環境省による低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン「Fun to Share」、地球温暖化対策に資する賢い選択を促す国民運動「COOL CHOICE」や、水循環や水環境保全に関する啓発プロジェクト「Water Project」に参画しています。さらに、投資家やNGOなどと企業のESG対話を促進するためのプラットフォーム「環境情報開示基盤整備事業」にも参画しています。

業界団体他への参画

クボタは、関西経済連合会などの加盟業界団体において、環境関連の各種委員会に参画しています。委員会活動を通じて、気候変動などの環境問題に対して企業が果たすべき役割について見識を深めるとともに、エネルギー・環境政策に関する情報共有や意見交換などを行っています。また、地球環境保全をグローバルで推進するイニシアティブにも積極的に参画しています。

●主な加盟団体

業界団体：(一社)日本経済団体連合会、(公社)関西経済連合会、(一社)日本産業機械工業会 など

環境イニシアティブ：気候変動イニシアティブ(Japan Climate Initiative)、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)

TCFD提言への賛同

クボタグループは、気候変動への対応を環境経営のマテリアリティの一つとして捉え、環境に配慮した製品・技術・サービス・企業活動を通じて、気候変動への対応を進めています。さらなるステークホルダーとのコミュニケーションを図るため、当社は、2020年1月に気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD: Task Force on Climate-related Financial Disclosures)提言への賛同を表明しました。



JCI活動へ参画

クボタグループは、脱炭素社会の実現をめざす日本の企業・自治体・NGOなどが参加する「気候変動イニシアティブ」(JCI: Japan Climate Initiative)の活動に、2018年10月から参画しています。



地方行政との対話と協働

クボタは、大阪市など地方行政や、その関連団体における各種委員会への参画や、パートナーシップの構築につとめています。産官学連携での環境問題に関する議論や意見交換、活動への参加を通じて、協働しています。

●主な協働団体・パートナー

岐阜県「森林技術開発・普及コンソーシアム」、大阪市「環境経営推進協議会」、大阪府久宝寺緑地前「スポンサー花壇」、福井県大野市「Carrying Water Project」 など

環境に関する社外評価

CDP*ウォーターセキュリティ2020で2年連続、3度目の最高評価を獲得

クボタは、CDPによるウォーターセキュリティに関する調査「CDPウォーターセキュリティ2020」において、最高位のAリスト企業に選定されました。ウォーターセキュリティでAリスト企業に選定されるのはCDP2019に引き続き2年連続、3度目となります。2021年1月開催のオンラインイベント「CDP 2020 Aリスト企業アワード」において、代表取締役社長の北尾裕一が優秀企業スピーチを行いました。

また、CDPによる気候変動に関する調査「CDP気候変動2020」では、8段階中2番目の「A-」評価を獲得しました。

*CDPは、2000年に英国で設立した非営利団体で、機関投資家と連携し、企業や都市に気候変動、水、森林に関する戦略やデータの開示を求め、回答に基づく分析・評価を行い、機関投資家などに結果を開示しています。



「CDP 2020 Aリスト企業アワード」でのスピーチの様子

CDP気候変動				
2020	D- D	C- C	B- B	A- A
2019	D- D	C- C	B- B	A- A
	Disclosure (開示)	Awareness (認識)	Management (管理)	Leadership (リーダーシップ)

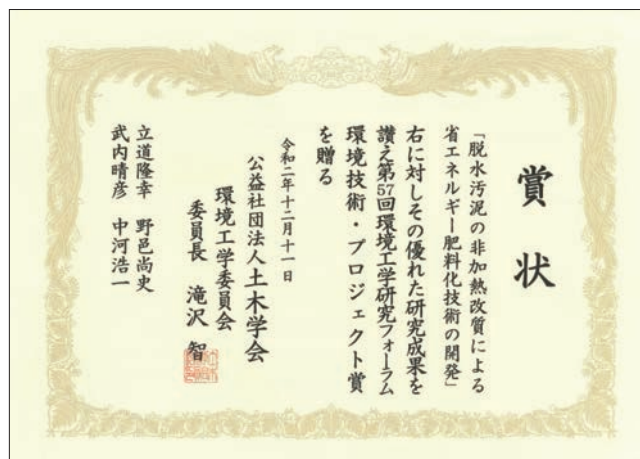
CDPウォーターセキュリティ				
2020	D- D	C- C	B- B	A- A
2019	D- D	C- C	B- B	A- A
	Disclosure (開示)	Awareness (認識)	Management (管理)	Leadership (リーダーシップ)

環境に関する社外表彰

クボタ環境プラント技術部が「環境技術・プロジェクト賞」を受賞

2020年12月、公益社団法人土木学会 環境工学委員会が主催する「第57回環境工学研究フォーラム」が開催され、「脱水汚泥の非加熱改質による省エネルギー肥料化技術の開発」について発表を行ったクボタ環境プラント技術部の立道 隆幸氏、野邑 尚史氏、武内 晴彦氏、中河 浩一氏が「環境技術・プロジェクト賞」を受賞しました。

同賞は、「環境工学研究フォーラム」にて発表された技術のうち、最も優れた技術に対して贈られるもので、クボタは一昨年、昨年に続き3度目の受賞となります。この技術は従来の乾燥技術とは異なるアプローチで下水汚泥を脱水し肥料化する新しい省エネルギーシステムを提案するもので、低ライフサイクルコストである点が評価されました。



「環境技術・プロジェクト賞」の表彰状

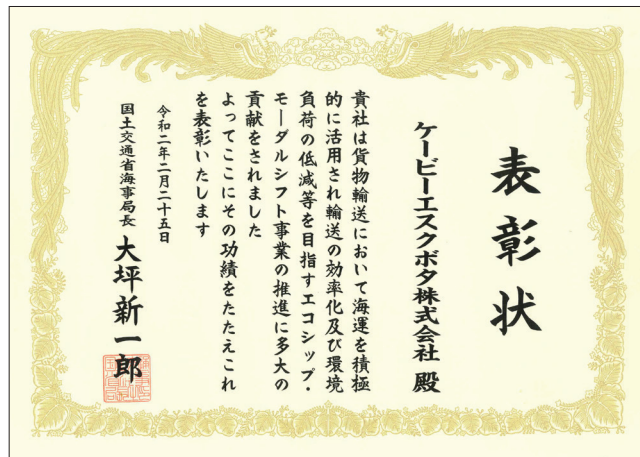
ケービーエスクボタ株式会社が「国土交通省海事局長表彰」を受賞

ケービーエスクボタ株式会社は、2020年2月25日、エコシップマーク認定制度海運モーダルシフト大賞で「国土交通省海事局長表彰」を受賞しました。

この表彰は、陸上輸送中心の物流システムから輸送効率に優れた海上輸送へとモーダルシフトし、環境負荷の低減に特に貢献したと認められる事業者を対象に実施しています。ケービーエスクボタ株式会社は、内陸コンテナデポを利用した主に輸出入コンテナの往復運用等、環境負荷軽減に積極的に取り組んでおり、荷主企業と共同で実施しているモーダルシフトの積極的な導入が高く評価され、同賞を受賞しました。



2020年2月25日実施の表彰式の様子



「国土交通省海事局長表彰」の表彰状

SIAM KUBOTA Corporation Co., Ltd. (本社工場、アマタナコン工場)とSIAM KUBOTA Metal Technology Co., Ltd.がGreen Industry Awardを受賞

タイに所在するSIAM KUBOTA Corporation Co., Ltd. (本社工場、アマタナコン工場) (SKC)とSIAM KUBOTA Metal Technology Co., Ltd. (SKMT)は、環境へ配慮したクリーンな工場であるとして、それぞれ2020年と2021年にタイ政府より「Green Industry Award」を受賞しました。5段階評価(Level5が最高)のうち、SKCは環境保全活動が会社の文化として根づいていることを評価する「Level4」、SKMTは環境マネジメントシステムが構築され、PDCAが確実に運用されていることを評価する「Level3」を受賞しました。

同賞は3年間の認証期間があり、これまでにKUBOTA Precision Machinery (Thailand) Co., Ltd.が「Level3」、KUBOTA Engine (Thailand) Co., Ltd.が「Level4」を受賞しており、現在もGreen Industryとして認められています。

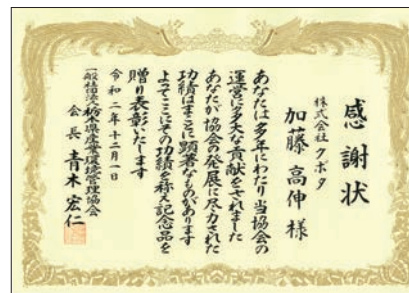


「Green Industry Award」の表彰状

クボタ宇都宮工場従業員が栃木県公衆衛生大会県知事表彰などを受賞

クボタ宇都宮工場で、様々な環境外部団体において14年にわたり活躍した生産技術課の加藤 高伸氏が、地方自治、県民生活、教育・文化、環境、社会福祉、公衆衛生、産業振興などの様々な分野において、顕著な功績を挙げた個人として、県知事より表彰されました。

また同氏は、公害防止に関する知識の普及啓発および工場における公害防止の円滑な遂行と地域における環境の保全推進を目的とした一般社団法人栃木県産業環境管理協会より、協会の運営、発展に尽力した功績が認められ、協会役員功労者として感謝状が贈られました。



一般社団法人栃木県産業環境管理協会からの協会役員功労者の感謝状と表彰式の様子



栃木県公衆衛生大会の県知事表彰状と表彰式の様子

クボタ阪神工場尼崎事業所が「緑も水辺も育む賞」を受賞

クボタ阪神工場尼崎事業所は毎月1回、昼休みを利用し工場周辺の樹木のせん定や清掃活動を実施しています。この活動が兵庫県掲げる地域の緑化促進活動プロジェクトである「21世紀の森構想」に貢献しているとして、兵庫県阪神南県民センター尼崎港管理事務所より「緑も水辺も育む賞」を受賞しました。



兵庫県阪神南県民センター尼崎港管理事務所からの感謝状と表彰式の様子